



漁業者名	福岡県の個人のり養殖業者
漁業種類	のり養殖業
計画期間	令和元年7月～令和6年6月
計画の類型	一般型

計画作成の背景・課題

- ・全自動海苔乾燥機（平成18年導入）が老朽化により、修理頻度が増えた。そのため、作業効率の向上を図るため、全自動海苔乾燥機を新たに購入することを検討した。
- ・経費支出の分析を行い、効率的な生産体制の強化を図ることとした。



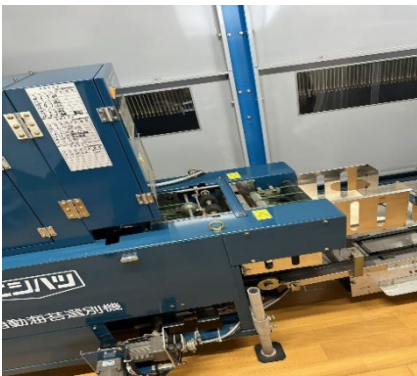
計画期間中に購入した全自動海苔乾燥機

計画における取組内容

- ・のり養殖業を営む際、全自動海苔製造機の導入により、品質の向上と生産量の増大につなげ生産金額の増加を図る。
- ・経費支出項目の分析と点検により、過剰経費を明確化し効率的な生産体制を構築することで、経費を節減と営業利益の増加を図る。
- ・省エネ運転を実施することで経費削減を図る。



海苔製造過程での異物・形状合体型の検出選別機により品質が向上。

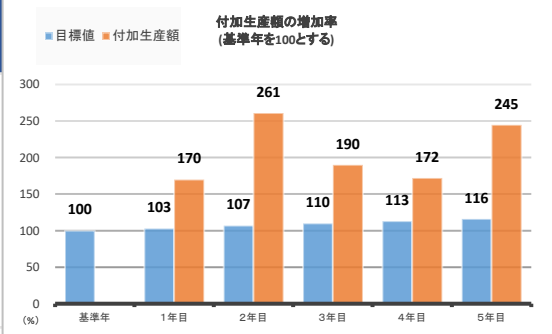


厳格な品質管理の元、製造された「福岡有明のり」

計画による効果

- ・海況の悪い中だが、全自動海苔製造機の導入により、品質が向上し、付加生産額が増加した。
- ・5年目の実績において、付加生産額が基準年に比べ200%を超える値での増加となった。

燃料経費支出削減 ↓ 21.8% 13,901→10,870千円/年	減価償却前利益の増加 ↑ 287.9% 6,717→19,343千円/年	付加生産額 達成 ✓ 計画目標達成
--	--	-------------------------



今後の展望

老朽化に伴い新たに導入した、全自動海苔製造機を活用し、高品質な「福岡有明のり」の生産により、今後も更なる経営基盤の強化を目指す。

